

みなさん、おはようございます。
今から2学期の終業式を始めます。あつ、今日は秋津耿介さんは来ていませんので。

今日で2学期が終わり、例年よりは少し短い13日間の冬休みに入ります。あさってはクリスマスだし、そのあとお正月もあるから、君たちにとっては何かワクワクするでしょうね。夏休みに比べると、とっても短いんだけど、特別な休みだよね。でも、今年は新型コロナの感染が拡がらないために、人が集まつたり移動することを避けてくださいと、強くメッセージが出されています。いつもとは違う年末年始になるでしょうね。

さて、担任の先生。ちょっとお願ひがあります。黒板に大きく「37兆」の数字を書いてください。数字ですよ。「0(ゼロ)」がいっぱい。37兆です。お願ひします。(少し待つ)

書けましたか?確認します。左から「3」「7」そのあと「0」が12個並びます。
はい。ありがとうございました。(黒板には「37000000000000」の数字)

さて、みなさん。すごい数字ですよね。37兆。じつはこれ、私たち人間の体の細胞の数なんです。「細胞」というのは、う~ん、小さな生きている部品、って言えばいいかな。手を見てごらん。手には「皮膚」があって、指の先には「爪」がついているよね。外からは見えない手の中に入っていますよ。おっ、「筋肉」があった。「骨」だ!血が流れている「血管」もある。その血管の中には「赤血球」や「白血球」「血小板」がいる。それら一つ一つの小さな生きている部品、つまり細胞のおかげで僕たちは生きているんだ。

こんなすごい数の細胞。この一つ一つが元気いっぱいならば、きっと僕たちはすごく活き活きと生活できるんだ。なんせ、この数だからね。そう易々(やすやす)とはへこたれたりしない。そのためには、何かが必要だよね、生きているんだから。そう。頑張って動くためのエネルギー。この細胞のエネルギーになるのは、「食べ物」です。だから、朝、昼、晩と、しっかりご飯を食べて、37兆の細胞にエネルギーを送ってください。そしてもうひとつ大切なのは「休憩」です。頑張って動くと疲れるから、細胞も休ませてあげないとね。細胞にとっての休憩は「眠る」ことです。

これで、大事にしなければならないこと、わかりましたね。明日からの冬休みは、お手伝いをして、宿題を片付けて、もちろん遊ばなくちゃ。そんな生活のために、しっかり食べて寝ること。大事にしてください。

通知表(あゆみ)について(1年生は初めてもらいます)

「横に見ない」で「縦に見る」こと!「横に見ない」というのは、他の人と比べないということです。横の人と比較するものじゃないんです。それに対して「縦に見る」というのは、何ができるようになったのかという見方。「前はできなかったけど、今はできるようになった!」というのが「縦に見る」ということです。12月の自分の成長を記録したものが「あゆみ」。そしてこの後も君たちはどんどん成長していく。だから記録(あゆみ)も変わっていく。

いかんいかん。いつまでもしゃべる特性があるので、お話しはこのへんにしておきましょう。
さあ、1月6日の水曜日に、「おはよう!」のあいさつから始めましょう。これで2学期の終業式を終わります。

※以前、人間の体の細胞の数は60兆個などといわれていましたが、今の研究では37兆2000億個といわれています。すごい数字だ。